

各務原市 ICT 支援員配置事業業務委託 評価項目一覧表

No.	評価項目	評価事項	配点
1	業務内容 (授業支援) (研修支援)	① 会社規模等が業務を遂行する上で妥当か。	
		② iPad 等 (ICT 機器) を使うことによる授業の効果向上や授業改善のために、教員への働きかけができる体制となっているか。	
		③ 教員のレベルに応じた研修対応、ニーズに応じた研修対応が十分に行われるか。	
		④ iPad 等 (ICT 機器) の運用保守の体制は充実しているか、想定される事象に対して、対処法を持っているか。	
2	各務原市における 事業展開	① ICT 支援員の人数が十分確保できるか。大規模な設定変更作業が集中的に必要な場合、短時間で作業完了に向けたスケジュール調整を行う等、学校や市の希望に対応できる体制となっているか。	
		② 教育補助員としての資質を有している ICT 支援員を配置できるか。	
		③ 学校や市教育委員会との連携が図られる体制ができているか。	
		④ ICT 支援員の配置回数を年間 1450 回以上としたとき、貴社が提示する見積額の中で、可能な配置回数は何回か。	
3	ICT 支援員の研修 体制及び研修内 容、業務状況の把 握	① 学校配置前の研修は、十分に行われるか。	
		② 業務委託期間中の研修は、十分に行われるか。	
		③ ICT 支援員の業務状況を把握するために、定期的に ICT 支援員の評価を適切に行っているか。また、フィードバックの方法とその内容については十分であるか。	
		④ 業務の未熟な部分に対するフォロー研修及び指導は、十分に行われるか。	
4	ICT 支援員のトラ ブル等に対する指 導體制及び対応	① ICT 支援員の健康面や精神面のサポート、交通事故や病気、怪我の対応は十分に行われるか。	
		② 学校における ICT 支援員の評価が思わしくない場合 (態度・意欲・支援力・支援内容・授業以外での職員室や放課後の過ごし方等) の対応については十分に行われるか。	
		③ 学校からのクレームへの対応は十分に行われるか。	
		④ 労使間のトラブルを含む危機管理体制が整っているか。	
5	セキュリティ対応	セキュリティ管理については、会社としてどのように扱われているか。	
6	情報セキュリティ 情報モラル教育に 関わる支援	① 教員向けの研修は、実例を挙げ、実態に応じた内容の支援か。	
		② 児童生徒向けの授業は、県内、市内等で起こった事例等をもとに各学校の実態に応じた内容の支援か。	
		③ 年間を通じて計画的な研修や支援を行えるか。	
7	学習ドリルソフト	① 導入する学習ドリルソフトの機能は適切か。	
		② 全教員が令和 4 年 4 月初旬から利用するための支援体制は適切か。	
		③ 令和 4 年 4 月初旬から活用するためにアカウントは発行できるか。	
8	準備期間 (契約締結日～令和 4 年 3 月 31 日) における教育委員会や学校との協議や支援のあり方	令和 4 年 4 月からの本格的な支援に関わって、準備期間において、教員の ICT リテラシーを踏まえ、学校 ICT 活用推進計画の作成はどのように行われるか。また、iPad 等の (ICT 機器) 活用の際して、どのような支援を行うことができるか。	
9	その他	本市に対する有用な追加提案事項、副次的な効果・価値創造の提案等を行うことができるか。	
10	経費見積	本事業費の上限額 72,904,000 円 (税込) 以下であること。	